

## 特異な才能のある児童・生徒の認知等の特性を把握するツール（例）

- － 「特異な才能のある児童生徒の特性を把握するツールや特異な才能のある児童生徒の支援に資するプログラム等のデータの収集・整理 最終報告書」より －

### （1）知能・認知能力の標準検査

名称	概要
WISC-V知能検査	ウェクスラー式知能検査WISCの学齢期用の検査。各指標の得点から同年齢の平均100からどの程度差があるか（個人間差）、指標間のばらつきはどうか(個人内差)を評価する。（対象：5歳～16歳11か月）
日本版KABC-II（個別式心理教育アセスメントバッテリー）	「認知能力（認知処理過程：どのように物事を把握しているか）」と「基礎学力」の2つの側面を測定することができる個別式知能検査。意欲や情緒、注意集中など子どもの様子を把握することにも重きを置いている。（対象：2歳6か月～18歳11か月）
DN-CAS認知評価システム	4つの側面（プランニング、注意、同時処理、継次処理）から認知機能を評価する。（対象：5歳～17歳11か月）

## 特異な才能のある児童・生徒の認知等の特性を把握するツール（例）

- － 「特異な才能のある児童生徒の特性を把握するツールや特異な才能のある児童生徒の支援に資するプログラム等のデータの収集・整理 最終報告書」より －

### （２）心理アセスメントツール

名称	概要
ADOS-2 (Autism Diagnostic Observation Schedule Second Edition)	社会的コミュニケーション・対人的相互反応に関するアセスメント。構造化された観察により、「意思伝達」「相互的対人関係」「想像力」「常同行動と限定的興味」といった自閉症スペクトラム（ASD）の診断基準に沿って評価する標準化された半構造化アセスメント。（対象：1歳～成人）
Conners 3 日本語版 DSM-5対応	注意・集中に関するアセスメント。二次障害と関連が深い反抗挑発症や素行症との関連もとらえられる。実行機能の課題や学習上の課題、攻撃性、不安や抑うつといった特性をもつ子どもの評価にも使用できるため、行動の理解や教育的支援ニーズを把握することに役立つ。一人の子どもの1つの行動に対して養育者用、教員用、本人用の3つの立場から評価を行うことが可能。（対象：6歳～18歳、本人用のみ8歳～18歳）
創造性検査 (S-A創造性検査)	アメリカの心理学者J.P.ギルフォード（Guilford,J.P. 1950）は、知能の構造モデルを提唱、そのモデルでは、創造的思考の働きとして、多種多様なアイデアを生み出す「拡散的思考」と多種多様なアイデアの中から論理的な思考や推論を用いてアイデアを絞っていく「集中的思考」を考えた。従来の知能検査ではみていない「速さ・広さ・独自さ・深さ」の角度から捉える。 （対象：【言語版】小学4年～成人、【絵画版】小学1年～小学6年）
ADHD/ASD 困り度尺度	「ADHD困り感尺度」と「ASD困り感尺度」がある。ASDやADHDのある人が経験しやすい困り感を項目としており、困っている程度を評価する。ASDやADHDの症状のある人を見つけるのが目的ではなく、困っていて支援を求めている人を支援につなげるためのもの。 （対象：大学生を対象として開発されたが、高校生や社会人に実施することも可能）

（続く）

## 特異な才能のある児童・生徒の認知等の特性を把握するツール（例）

- － 「特異な才能のある児童生徒の特性を把握するツールや特異な才能のある児童生徒の支援に資するプログラム等のデータの収集・整理 最終報告書」より －

### （２）心理アセスメントツール（続き）

名称	概要
MSPS (多次元自己志向的 完璧主義尺度)	大学生対象、小学生高学年対象の研究に基づいた、個人で回答して採点できる完璧主義尺度として、一般（成人）用、子ども用、母親（子育て）用の簡易尺度。 (対象：【一般用】大学生～社会人、高校生にも汎用性がある 【子ども用】小学高学年～中学生 )
GDF (才能ある子どもの 不協和感) チェックリスト	才能のある子どもは、不適合な物的・人的環境に馴染めないため才能を十分に発揮できず、学習上、生活上の困難に関して支援が必要になる場合もある。中・高等学校の、特に高学力の生徒を対象として、①哲学的思考と想像、②知的刺激への熱中、③活動やモノへのはまり込み、④完璧主義、⑤細部への関心に関する、オンラインの自己報告型の調査票。 (対象：中・高等学校の、特に高学力の生徒（学校・学年全体の、あるいは個別の面談で必要を感じた生徒)

## 特異な才能のある児童・生徒の認知等の特性を把握するツール（例）

- － 「特異な才能のある児童生徒の特性を把握するツールや特異な才能のある児童生徒の支援に資するプログラム等のデータの収集・整理 最終報告書」より －

### (3) 企業のオンライン・サービスによるアセスメント

名称	概要
spaceQ個才アセスメント	タブレット等を用いて質問に入力することで、興味関心の領域や考え方の好み、好奇心や認知特性の優位性等の認知特性を示す。（対象：小学生～高校生）
Ai GROW	タブレット等を用いて質問に入力することで、子どもの生まれ持った潜在的な性格と認知、自己、他者、コミュニティ分野に関する行動特性を示す。 （対象：小学生～高校生）
Edv Path	タブレット等を用いて質問に入力することで、自己理解、やり抜く力といった非認知能力を示す。（対象：小学生～高校生）
MBTI (Myers-Briggs Type Indicator)	18歳以上を対象に、自分の心理学的タイプ（性格タイプ16パターン）を活用できるように開発された質問紙による性格検査。質問用紙の回答結果をもとに、有資格者の支援を得ながら、自分の性格タイプを探究する。 （対象：18歳以上の人資格を取得できる。必ず有資格者の支援のもと実施）
つよみチェッカー	WEB上に提示される質問に回答することで、誠実さ、希望・楽観性、創造力、チャレンジ精神、熱中・熱意、やり抜く力など15種類の強みの中から、受検者の上位3つの強みを提示する。だれでももっている人間性の強みを知ることにより、自己を認識し、他者を尊重するきっかけとなる。 （対象：小学生～高校生）